

鳥取市風しん抗体価検査結果通知書

年 月 日

(検査受検者) 様

(委託医療機関の長)

先日実施した風しん抗体価検査の結果について、下記のとおりお知らせします。

記

1 検査結果

採 血 日	抗 体 価
年 月 日	

2 使用した測定キット (以下のいずれかにチェック)

チェック欄	測定キット名(製造販売元)	検査方法	基準値(単位等)
	・風疹ウイルス HI 試薬「生研」 (デンカ生研株式会社) ・R-HI「生研」 (デンカ生研株式会社)	HI 法	3.2 倍(希釈倍率)
	ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG (デンカ生研株式会社)	EIA 法	8.0 (EIA 価)
	エンザイグノスト B 風疹/IgG (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)		3.0 (国際単位 (IU) / ml)
	バイダスアッセイキット RUB IgG (シスメックス・ビオリュー株式会社)	ELFA 法	4.5 (国際単位 (IU) / ml)
	ランピアラテックス RUBELLA (極東製薬工業株式会社)	LTI 法	3.0 (国際単位 (IU) / ml)
	ランピアラテックス RUBELLA II (極東製薬工業株式会社)		3.5 (国際単位 (IU) / ml)
	アクセスルベラ IgG (ベックマン・コールター株式会社)	CLEIA 法	4.5 (国際単位 (IU) / ml)
	i-アッセイ CL 風疹 IgG (株式会社保健科学西日本)		1.4 (抗体価)
	BioPlexMMRV IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)	FIA 法	3.0 (抗体価 AI)
	BioPlexToRC IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)		3.0 (国際単位 (IU) / ml)
	Rubella-G アボット (アボットジャパン株式会社)	CLIA 法	2.5 (国際単位 (IU) / ml)

3 判定 (以下のいずれかにチェック)

基準値未満	風しんの免疫がないか、感染予防に十分な免疫を持っていないと考えられますので、風しんの予防接種を受けることをお勧めします。
基準値以上	風しんの感染予防に十分な免疫を持っていると考えられます。

※「予防接種が推奨される風しん抗体価について」(平成 26 年 2 月 厚生労働省作成)、「風しんの HI 抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討」(令和 3 年 2 月 国立感染症研究所) 参考

担当医師名

(参考)

「十分な量の抗体価」について

検査方法	抗体価(単位等)	測定キット名(製造販売元)
HI 法 (赤血球凝集抑制法)	3.2倍以上(希釈倍率)	風疹ウイルス HI 試薬「生研」 (デンカ生研株式会社)
	3.2倍以上(希釈倍率)	R-HI「生研」 (デンカ生研株式会社)
EIA 法 (酵素免疫法)	8.0以上(EIA 価)	ウイルス抗体 EIA「生研」ルベラ IgG (デンカ生研株式会社)
	3.0以上 (国際単位(IU)/ml)	エンザイグノスト B 風疹/IgG (シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社)
ELFA 法 (蛍光酵素免疫法)	4.5以上 (国際単位(IU)/ml)	バイダスアッセイキット RUB IgG (シスメックス・ビオリュー株式会社)
LTI 法 (ラテックス免疫比濁法)	3.0以上 (国際単位(IU)/ml)	ランピアラテックス RUBELLA (極東製薬工業株式会社)
	3.5以上 (国際単位(IU)/ml)	ランピアラテックス RUBELLA II (極東製薬工業株式会社)
CLEIA 法 (化学発光酵素免疫法)	4.5以上 (国際単位(IU)/ml)	アクセスルベラ IgG (ベックマン・コールター株式会社)
	1.4以上 (抗体価)	i-アッセイ CL 風疹 IgG (株式会社保健科学西日本)
FIA 法 (蛍光免疫測定法)	3.0以上 (抗体価 AI※)	BioPlexMMRV IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)
	3.0以上 (国際単位(IU)/ml)	BioPlexToRC IgG (バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社)
CLIA 法 (化学発光免疫測定法)	2.5以上 (国際単位(IU)/ml)	Rubella-G アボット (アボットジャパン株式会社)

※「予防接種が推奨される風しん抗体価について」(平成 26 年 2 月 厚生労働省作成)、「風しんの HI 抗体価と他法による抗体価の相関性および抗体価の読み替えに関する検討」(令和 3 年 2 月 国立感染症研究所) 参考